

鶴岡市観光客動向調査 第 1 号 (令和 2 年 9 月)

【 調査概要 】

- ・ 期 間 令和 2 年 3 月 13 日から 8 月 31 日 (調査継続中)
- ・ 回答者 878 人 (2018 年調査では年 1,300 人程度)
- ・ 方 法 宿泊・観光施設等で QR 付きカードを配布し、観光客がネット上で回答。
- ・ 協 力 静岡県立大学渡邊研究室

【 今回取りまとめの総括 】

- ・ 新型コロナ感染者数が増加すると、高齢者層の訪問割合が減少
- ・ Go To 開始後、神奈川・埼玉・千葉各県からの訪問は増加しているが、東京都からの増加はみられない
- ・ 6 割が Go To、2 割が県キャンペーンを利用 (8 月 17 日以降分)
- ・ Go To 後、宿泊費 2 万円超(1 人1 泊あたり)の割合が 29.4%から 49.3%へ

【 主な傾向など 】

- 回答者の性別・年齢は、男性が 37.0%、女性が 62.7%、年代別では、50 代が 28.4%で最も多く、以下、40 代が 23.9%、60 代が 16.5%と続く
月別の年齢割合をみると、2018 年調査では 50 代以上が 60%を超えており、今年の 5~7 月も同様の傾向。

一方で、3、4 及び 8 月は 40 代以下の割合が高く、新型コロナ感染症の陽性者数が増加すると高齢者の訪問が減少する傾向がみられる。

[図表①]

- 回答者の居住地は、山形県が 41.1%で最も多く、以下、宮城県 15.4%、東京都 5.7%、新潟県 5.3%である。

GoTo 開始後、神奈川・埼玉・千葉各県からの訪問は増加しているが、東京都からの増加はみられない。

2018 年調査から、隣県、宮城県、山形県、首都圏の構成比と、GoTo 開始後の構成比と比較すると、隣県と首都圏が大きく減少し、宮城県がやや増、山形県は大幅増になっている。

[図表②]

- 旅行日数は、1泊2日が65.8%と最も多く、以下、2泊3日、日帰りの順。但し、5月については、日帰りが48.1%と最も多くなっている。

[図表③]

- 各種割引制度の利用状況は、訪問者(※)の64.1%がGoToキャンペーンを、17.6%が山形県のキャンペーンを利用している。
東京からの訪問者で割引制度を利用したとの回答者はいない。

※アンケートに割引制度利用の有無を追加した8月17日以降の状況。回答者数142名

[図表④]

- GoTo キャンペーン前後での1人あたりの予算の比較では、宿泊費、昼食代が増加している。特に、宿泊費は、1人あたり2万円超の割合がキャンペーンの前後で29.4%から49.3%へと増加している。

[図表⑤]